



編集長 岡田 弘成
印刷所 警城時報社
電話 一〇四四
発行所 警城時報社
代金 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
郵政特准掛號認許第...
日刊 (日曜、祭日) 休刊

開會僅か三分間で 學校町會休會 直ちに協議會に移る 七日更に町會を開く

平町小學校増設に關する繼續町會は五日午前十時から開く筈の處、町會議員一部によつて對策されてゐる妥協案についての協議が容易に纏まらぬため之に於いて懇談をなしてゐた、午前十時に至るも開會する能はず定刻を遅るゝ事一時午前十一時漸やく開會した。數日來妥協案等が現はれ問題に活氣を失つたためか傍聴人は僅か三十名内外伏見町長が開會を宣するも同時に加納五郎氏の動議により休議となり議員が別室で協議した上十一時半再開したが、加納氏は更に協議の必要があるといふ理由で休會した上七日午前十時か再開する動議を出し多數贊成者があつてそのまゝ休會する事になつた。本會議の開會時間僅か三分間である、町會散會後町會議員二十余名は第二小學校作法室で妥協案について懇談を遂げる處があつた。

合併の不調に終つた 經過に就ての 五日警城銀行で發表

警城銀行と平銀行の合併交渉は三日途に不調に終り最後の決裂を見るに至つた事昨報の通りであるが、警城銀行では五日合併交渉經過について左の如き聲明書を一般に配布し諒解を求むる事になつた。

謹啓愈々御清穆の段奉賀上候。儲蓄行休業に付一方ならざる御迷惑を相掛け何共恐縮に不堪。爾來大蔵省並日本銀行監督の下に鋭意整理に努力罷在候得共何分進捗致さず誠にお詫言無之候而して誕生すべき方法として休業以來一般財界の趨勢に鑑み同業合同の一事に於てのみを悟り之に全力を傾

二の妥協案

第三小學校増設問題に關する妥協案に二種あり、その一つは吉田五平、渡邊貫一氏等の主唱す

て合併案を決議し其條件は双方純資産を以て日本銀行の査定に一任し之に異議なき事に決し、平銀への交渉は安島重三郎、高岡唯一郎の両氏に委任せり。超へて六月四日平銀重役會は當行の提案たる合併問題に付同議の決議をなし平銀を代表して木村清治氏、當行を代表して草野順平同件。同日六月六日警城銀行支店長菊地氏を訪ね兩行合併の条件を具陳し其の要を執られん事を懇願したるに菊地支店長は兩行資産に對し日銀査定に異議なき旨兩行重役連署の書類を提出する事猶ほ合併後存続すべき平銀は警銀の預金を支拂ふべき相當の支拂準備金なすべからざるの問あり木村氏は歸行の上同九日重役會を開き菊地支店長の第一問則ち兩行資産査定に異議なき旨決定せりとの回答あり其後兩行種々交渉の結果七月一日に至り平銀より左記提案有之候

一、警銀の日銀借入を除外して警銀資産査定を日銀に依頼すること
二、右査定前内容を兩行に示す事日銀の査定には兩行共異議なきこと
一、平銀は警銀の資産支拂の預金支拂を引受くる事
一、預金の切捨、置換、年賦拂及資産讓渡(平銀へ)に關しては警銀は各債權者の同意を得ること
一、兩行共株主總會の決議により其の効力を生ずること
(兩行の名に於て新聞記者に對し發表すること)
以上平銀行の提案に對し當行は重役會を開き翌二日左案を平銀に提出仕候

一、警銀の特種法借入金は兩行協力して政府より補償を求むること
二、警銀資産の査定は日銀に一任し其の査定に異議なきこと

但し日銀が兩行の査定を求むる場合は之に應ずること
三、平銀は警銀の資産を引受け之れと同額の警銀一般債の支拂をなす事
四、前項により平銀に於て支拂ふべき一般債の内一口金壹百圓以下の金額は全額一時拂とし一口金壹百圓以上の金額に對しては三分の一以上の金額の一時拂ひをなし其餘の債の支拂時期其他の方法は警銀に於て債權者の諒解を求め之を定むる事但し支拂の算定は其金高により逐次率によるものとする
五、右は兩行共株主總會の決議により其の効力を生ずること
六、新聞記者に對する發表は兩行の名を以てすること
一、兩行の名を以てすること
二、示し極力最善の解決を企圖したるも熟々平銀行の提案を按ずるに
第一項 警銀資産査定を日銀に依頼すことあるは最初決議せる純資産合併主義に反するも當行は休業中なるが故に歩を譲り但書を以て若し日銀より兩行の査定を求められたる場合は之に應ずることを付言して提案したるものなり
第二項中 査定前内容を兩行に示す事云々に就ては一度日銀に調査を依頼したる以上之に信賴し飽く迄其の公平なる判断に俟つが依頼銀行として當然義務にして且つ一般利害關係者に對する誠意の披露と云ふべく其の査定前後を問はず一切容喙すべきものに非ずと信ずるに於ては徒に紛糾を招ぎ延いては合併の成否に影響するを恐れ當行は當行案第

預金の賣買に應じます

取扱ひは親切迅速

平町 仲田町
株式會社
電話 四六五番

自動車を盗んで 賣り損れて捕はる 共犯者二名で 東京から乗つて來る

五日午前三時頃湯本町地内を徘徊一臺價格三千圓を窃取し之を賣り損れて捕はる。共犯者二名で東京から乗つて來る。警署が取り調べた。この男に平地方に賣る目的で郡山を出発。警署が取り調べた。この男に平地方に賣る目的で郡山を出発。警署が取り調べた。この男に平地方に賣る目的で郡山を出発。警署が取り調べた。この男に平地方に賣る目的で郡山を出発。

▲新島氏榮進 警城炭礦
は職員一部の異動を行つたが庶務課首席長谷川參事補は他に榮進した。

七十七銀行で 贋造銀貨発見

七十七銀行平支店に於て四日取の學校當局では大いに狼狽し、扱盆中から銅にメッキした五十平幣の力かりて犯人捜索中で、銀の贋造銀貨を発見平署に届けがあるが、生徒中の不良分子の所出でたので平署ではその出所を爲らしく大犯人の目星もついで調査中である。

猪狩署長 高等課長に榮轉

縣警察部に特別高等課を増設するたため近く異動發表を見るらしい事は確實であるが、之がため平警察署長猪狩清氏は高等課長に榮轉する事に内定したと傳へられてゐる。

郡内兒童の 成績品展覽會

十一月に開催 石城郡内小學校校長會議は五日午前十時から平町第二小學校講堂に開き今秋行はる、御大典を紀念に來る十一月十一日、十二日、兩日平第一小學校内に兒童成績品展覽會を開く事になった。

野球大會

平町野球聯盟では來る二十一日、二十二日の兩日スポンデ野球大會を舉行する筈で申込みは十八日迄田町大塚運動具店宛、多數参加を希望する。

磐城中學で 泥棒頻々

縣立磐城中學校に於て最近靴、學用品、金銭等の盜難頻々ある。

巨彈堂々時代劇大會
六日替り封切上映
マキノ特作 本縣會津出身 奇傑 **會津の小鐵** 全八卷
山口俊夫、小笠原茂夫主演
マキノ御室特作
マキノ省三指揮武井龍三主演
愛戀 **アイヌの娘**
奇聞
大帝キネ超特作
大石緑郎主演 嵐璃徳
嵐徳太郎、千草香子助演
新編 **忠僕直助**
土日曜學生デー
マキノ **有聲座**
近日常開演
武井龍三大熱演
時代劇 **嵐!!嵐!!嵐!!!**
怪兇 兇 兇 兇!!!

一家二人
チブスに罹る
小川村大字下小川上平松本清長
男清美(十二)三女キヨ(十四)
の兩名は四日永井醫師檢診の結果
果腸チブスと判明した。

脳病を苦にして 縊死
内郷村大字白水加納炭礦難夫高
原留太郎(四一)は三日午後一時
頃自宅風呂場の鴨居に細紐をつ
りし縊死したが原因は永年の脳
病を苦にしてである。

印刷物は 加納活版所

新川柳 新島生
また元の女給に返る死に別れ
晝休み床屋へ行けぬ髻を剃り
子の嘘を吐つた口で嘘をつき
寝不足の顔が集まる受験の日
日本で死ぬ氣茶碗と箸に馴れ
應接間どの茶碗にも社のマー
クを皆んな連れて出戻る母性
愛
寛ろぎを浴衣に見せて社長會
ひ
氣安きは浴衣一つの夏の旅

鳥料理 平町南町
魚焼 電話四二四番

ツルヤ洋品店の 夏の子供服陳列會
イタツラ着 三十錢より
ポイル服 一圓四十錢より
富士絹服 二圓より
御自由御覽になられる様店內に陳列
特に御勉め品霜降學生服
壹號 一圓十錢
貳號 一圓十錢
參號 九圓十錢
目丁四平 ヤルツに
〇四一電

内 科 小兒科 (院長毎日診療)
院長 醫學博士 難波 省三
内科部長 栗野 波
外科部長 醫學士 柳 憲介
産婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄二
藥局局長 賀吉 本
本院主事 澤 忠孝
電話 七二番

最新 X線装置
五月十日ヨリ診療開始
診察 醫學博士 難波 治
主任 醫學博士 陸 睦

農藝用消毒殺虫藥品
養蠶用寒暖計
平町五丁目角 山野邊藥局

共濟病院
平町電話六四二番

季節向御料理大勉強
愈々公園の節
松ヶ岡公園池ノ端(電話二二六番)
廉賣 第一割烹とさきり
親切 第一割烹とさきり
町噂

家傳 神皇散 (一週間金壹圓)
◎血ノ道◎産前、産後◎産後、流産ノくせ◎古血、惡血ノ滯
◎子宮、寸白、腰、腹、冷、冷◎男女頭痛、目眩、立眩ミ
◎上述各腦神經不眠症ニ大効ヲ奏ス。
代理店 平町町 水野藥局

◆ 連 續 ◆
◆ 開 公 大 に 遂 篇 名 の 待 期 ◆
江戶三國志
第二篇
釘劍は探し求む。事件は高麗村に展開し果ては劍寶? 津味と風味は伊兵衛の切丹に夜光の珠は完結の篇
故尾上松之助遺寶秘書
正木大膳 監督辻吉郎
中村吉十郎 助演
片岡松助 助演
古河城主足利政氏は次男
義明に世を継がせんとす
く怒みて父に弓を引く義
明亡びて安房の里見家を
戀の争奪... 里見家の大
忠臣正木大膳の出現...
定評ある日活軍事大活劇
高木永二、星野弘喜
築地浪子、波邊邦男
市川春樹、千松 實
地上に戦禍は人世に死
平和は永遠に理想なり
愛の力、永遠に理想なり
でか世界を現に現化す
が満洲に、妻お國は夫の
身を護るべき守りとして
て興へた... 一部を割
七月五日より寫眞替り
七日曜學生デー!
常設 高級 平 館
電話四六六